

Ⅲ. 事業参加後に取組を行わなかった理由

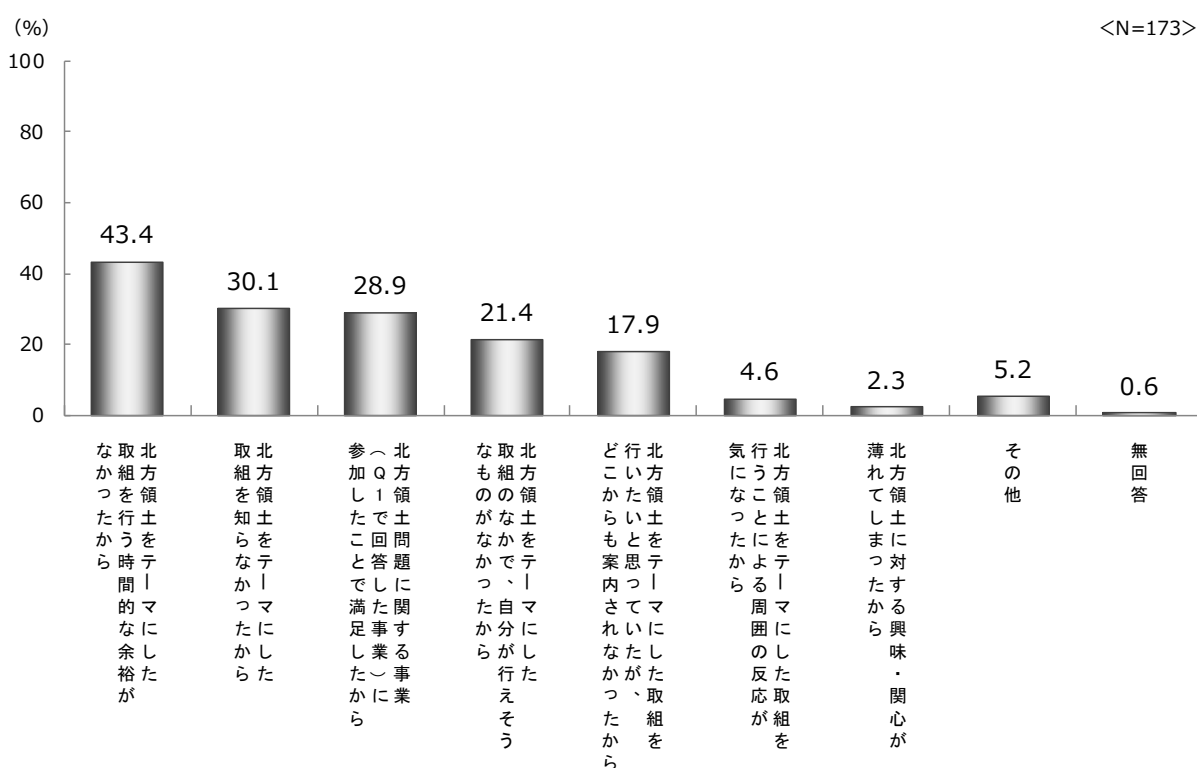
(b. 事後活動非参加者向け)

Ⅲ. 事業参加後に取組を行わなかった理由(b. 事後活動非参加者向け)

1. 北方領土問題関連事業参加後の北方領土をテーマにした取組の非実施理由 (Q12)

Q1の事業に参加した後に取組を行わなかった理由としては、「北方領土をテーマにした取組を行う時間的な余裕がなかったから」が最も高い結果となった。次いで「北方領土をテーマにした取組を知らなかったから」が選択され、取り組みやすい活動の紹介など、情報提供の工夫が課題として窺える。

Q12. 北方領土問題に関する事業に参加した後、北方領土をテーマにした（関連した）取組を行わなかったのはどのような理由からですか？（いくつでも）



Ⅲ. 事業参加後に取組を行わなかった理由 (b. 事後活動非参加者向け)

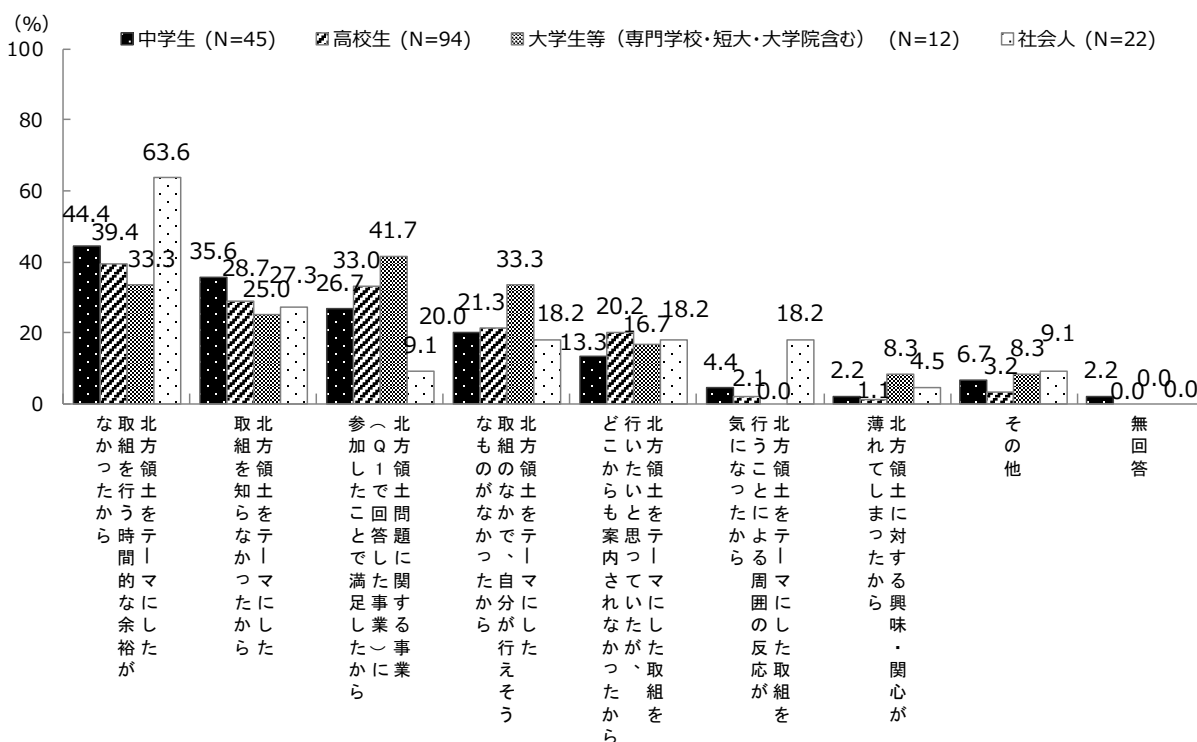
＜参考：その他取組を行わなかった理由＞

理由	件数
活動する機会がなかった	5
スピーチの内容について学校で改めて発表したり、県の広報などで取り上げてもらう機会が無かった	
学校で、報告会などの活動が行われないまま卒業した	
取組を行う場面がなかった	
友人に語ることはあっても多くの前での公演はなかった	
ゼミで発表しようと思っていたが、ゼミが中止になってしまった	
活動する時間がなかった	2
行う時間がなかった	
別の活動（学生団体）にいそしんでいた	
どのように活動してよいか分からなかった	1
どのように活動してよいか分からなかった、学校からも特に何も言われなかったしやる気はあった	
興味がなくなったから	1
最初は興味があったが、時間が経つにつれ、興味がなくなった	

Ⅲ. 事業参加後に取組を行わなかった理由(b. 事後活動非参加者向け)

職業別に見ると、特に社会人は「北方領土をテーマにした取組を行う時間的な余裕がなかったから」を選択する割合が高く、手軽に取り組める活動の用意や紹介などに課題が窺える。また、大学生等の4割が「北方領土に関する事業に参加したことで満足したから」を選択しており、継続への関心を喚起させるアプローチも必要と考える。

＜職業別：北方領土をテーマにした取組の非実施理由＞



	全体	北方領土をテーマにした取組を行う時間的な余裕がなかったから	北方領土をテーマにした取組を知らなかったから	北方領土に関する事業(Q1で回答した事業)に参加したことで満足したから	北方領土をテーマにした取組のなかで、自分が行えそうなかったから	北方領土をテーマにした取組を行いたいと思っていたが、どこからも案内されなかったから	北方領土をテーマにした取組を行うことによる周囲の反応が気になったから	北方領土に対する興味・関心が薄れたから	その他	無回答
全体	173	43.4%	30.1%	28.9%	21.4%	17.9%	4.6%	2.3%	5.2%	0.6%
中学生	45	44.4%	35.6%	26.7%	20.0%	13.3%	4.4%	2.2%	6.7%	2.2%
高校生	94	39.4%	28.7%	33.0%	21.3%	20.2%	2.1%	1.1%	3.2%	-
大学生等(専門学校・短大・大学院含む)	12	33.3%	25.0%	41.7%	33.3%	16.7%	-	8.3%	8.3%	-
社会人	22	63.6%	27.3%	9.1%	18.2%	18.2%	18.2%	4.5%	9.1%	-